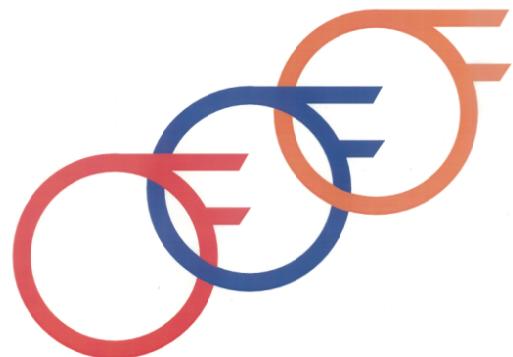


(公財)福岡県スポーツ協会

中期計画



令和7年4月

目 次

第1章 はじめに	1
I 計画策定の趣旨	1
II 計画の期間	1
第2章 計画の基本的な考え方	2
I 理念	2
II スポーツの範囲	3
III 今後5年間の重点要素	3
IV 全体像	3
第3章 重点項目	4
『キーワード:多様性の尊重と持続性の確保』	4
I 効率的・効果的な競技力向上のための「競技団体サポート事業」の推進	4
II スポーツフェスタ・ふくおか「福岡県民スポーツ大会」の充実	5
III 部活動改革への支援	6
IV スポーツ・インテグリティを熟知した指導者の養成事業の推進	7
V ガバナンスの強化	8
VI (公財)福岡県スポーツ協会の組織基盤の充実・強化	9
VII その他	10・11
■ タレント発掘事業の推進	10
■ DX の推進	10
■ 年齢・性別・障がいの有無に関わらず、多くの県民が参画できるスポーツイベントの実施	10
■ 国際交流の推進	10
■ SDGs の達成に向けた事業の促進	11
■ 県及び県教育委員会、スポーツ関係団体と連携したスポーツ振興事業の推進	11

第4章 施策体系	12
第5章 資料編	13~18
資料1 本県の国民スポーツ大会で競技別総合成績が前回大会の順位を上回るもしくは 8位以内の順位を維持している競技団体数の推移国民体育・スポーツ大会の成績推移	13
資料2 スポーツフェスタふくおか「県民スポーツ大会」参加者の推移	13
資料3 本県の部活動改革の現状(令和6年8月現在)	13・14
資料4 本県の公認スポーツ指導者登録数(R6. 10現在)	14
資料5 賛助会費状況	15
資料6 加盟スポーツ団体・学校体育団体	16
資料7 加盟都市体育・スポーツ団体	17
資料8 組織図	18
資料9 中期計画検討委員会	18

第1章 はじめに

I 計画策定の趣旨

公益財団法人福岡県スポーツ協会(以下「本協会」)は、県内における体育・スポーツの健全な発展に寄与することを目的として、昭和 3 年に創られた福岡県体育会を再編成して昭和 22 年に創られました。

その後、昭和 45 年 8 月に財団法人の設立認可を受け、地域体育協会・競技団体・学校体育団体などの加盟団体の活動に必要な経費の助成を行うなど、県内スポーツ界の競技力の向上と生涯スポーツの振興に努めてきました。

また、本協会は、広く県民にスポーツを普及振興するとともに、スポーツの生活化^{※1}を推進し、併せて有能なアスリートの養成と競技力の飛躍的な向上を目指して、加盟団体をはじめ、福岡県及び福岡県教育委員会、公益財団法人日本スポーツ協会等、関係機関・団体等と連携・協働しつつ、その実現に向けて着実に取り組んできました。

このように、本協会が福岡県のスポーツ界の発展のために果たしてきた役割や成果は一定程度あると自負しておりますが、近年、スポーツを取り巻く社会環境は、大きく変化してきています。少子高齢化の加速をはじめ、社会全般にデジタル化が進展してきたほか、令和元年度からは、新型コロナウィルス感染の拡大の影響を強く受けました。

また、人々の「働き方」や「生活様式」なども大きく変わりつつあり、スポーツをする人・支える人の減少、学校部活動や地域スポーツの維持の困難さにもつながっています。こうした環境の変化の中で本協会の取組は、新たな変化への的確な対応も含め、様々な課題を解決していくものにしなければなりません。

こうしたことから、公益財団法人としての役割や目指すべき姿を明らかにするとともに、本協会が重点的に行う施策等について、今後5年間の中期計画を策定するものです。

※1:生活化とは:生活の運動・スポーツ化、生涯にわたるスポーツライフの実現、ライフステージに応じたスポーツの実践

II 計画の期間

本計画の計画期間は、時代の変化に対応して見直すことができるよう、2025(令和 7)年度から 2029(令和 11)年度までの5年間とします。

第2章 計画の基本的な考え方

I 理念

「スポーツの力で活力ある福岡をつくる」

本協会の加盟団体をはじめとする多くのスポーツ関係団体と連携や協働^{※2}を図り、スポーツの力で活力ある福岡県をつくっていきます。

※2 連携や協働のイメージ図



◆ 本協会の役割

■ プラットフォーマー

加盟団体に寄り添い頼られる存在としての役目

■ ファシリテーター

加盟団体等のスポーツ関係団体が同じ目的を達成するために連携・協働することをサポートする役目

本協会は、加盟団体、各種事業の参画者、企業パートナー等の皆様とともに、理念の実現を目指します。

II スポーツの範囲

本協会の理念及び日本スポーツ協会の中期計画、福岡県スポーツ推進計画を踏まえ、スポーツを「心身の健全な発達、健康及び体力の保持増進、精神的な充足感の獲得等のために個人又は集団により行われる運動競技、その他の身体運動(レクリエーションとして行われる身体活動等を含む)」と定義し、スポーツを幅広い範囲で捉えます。

つまり、勝ち負けや記録等を競う、いわゆる競技スポーツのみを表すのではなく、健康の保持増進、体力の向上、心身の健全な発達を図るために行われる身体運動のほか、レクリエーションとして行われる身体運動や、ジョギング・ウォーキングといった気晴らしや楽しみを目的とした身体活動など幅広い概念で捉えます。

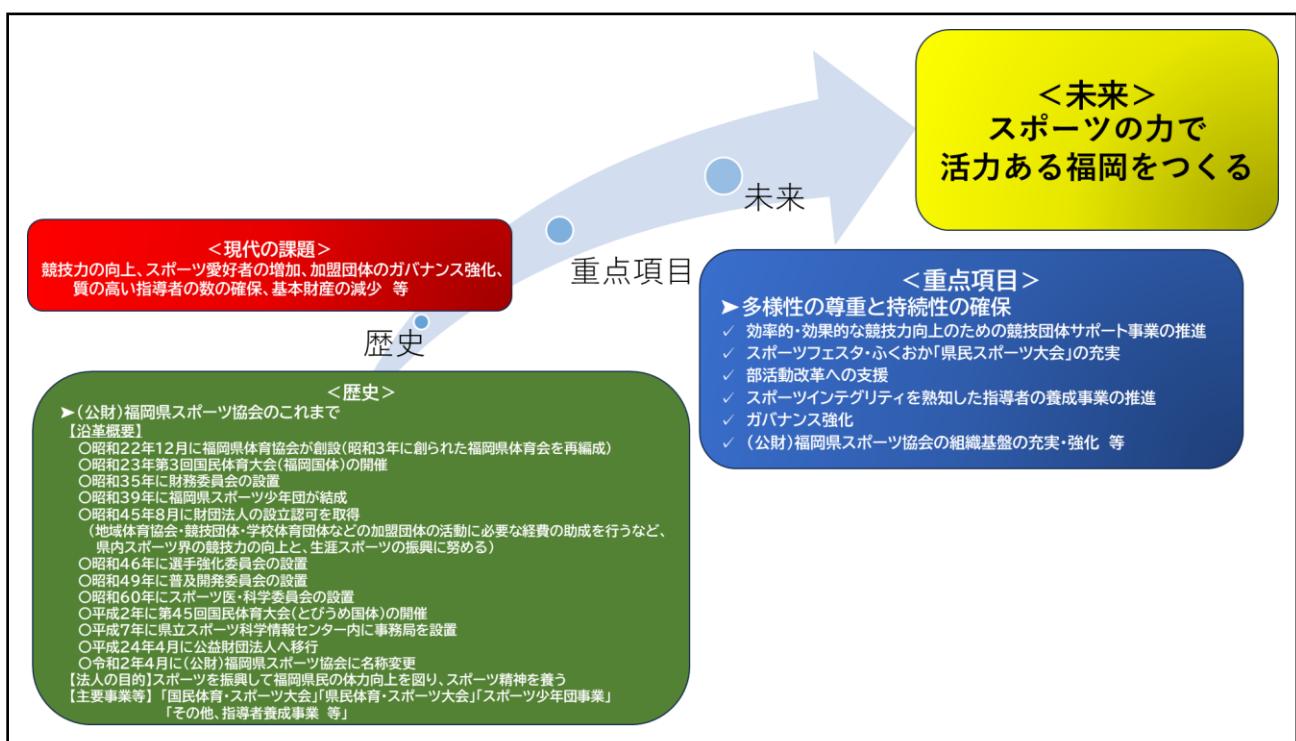
しかしながら、近年、急速に新たな競技が生まれるなどの状況を踏まえ、スポーツの範囲については常に新たな視点を持って検討していく必要があります。

III 今後5年間の重点要素

「多様性の尊重と持続性の確保」

こども、女性、高齢者、障がいの有無にかかわらず、多くの県民がスポーツに参画できる環境と、それを持続できる地域社会を構築することを目指して、今後5年間の重点要素として「多様性の尊重と持続性の確保」を位置付け、その具体的な取組を行います。

IV 全体像



第3章 重点項目

『キーワード:多様性の尊重と持続性の確保』

I 効率的・効果的な競技力向上のための「競技団体サポート事業」の推進

<課題>

県内の競技団体の規模は大小さまざまであり、中には組織体制や指導体制が強固ではなく、選手の発掘や育成、強化を行うための環境整備が十分とはいえない団体も見られる。

こうした競技団体の諸課題を適切に把握し、それらの課題の解決に向けた支援を重点的に行うこと、県民がそれぞれの目的に応じて充実したスポーツ活動に取り組めるような環境を整備することが必要である。

<事業目的>

スポーツの普及、選手の育成強化など多くの役割を持ち、スポーツの振興に欠かせない競技団体がその役割を十分に果たすことができるよう、運営基盤を強化するための取組を支援することで、普及・育成強化に関する運営基盤の持続的な成長・拡大に向けた競技団体の改革を促進します。

<主な取組>

●競技普及のための事業に対するサポート

競技人口の拡大に向けて、競技普及に資する取組(タレント発掘事業との連携含む)をサポートします。

●選手の育成強化のための事業に対するサポート

先進的な技術等の活用により、競技力向上に資する取組の実施をサポートします。

●事務処理に関するサポート

効率的で適正な予算の執行及び事務処理の仕方をサポートします。

<成果目標>

国民スポーツ大会で競技別総合成績が前回大会の順位を上回るもしくは8位以内の順位を維持している競技団体数を各大会23団体以上にします。



国民スポーツ大会の入場行進

指標	年度
	令和7年度から令和11年度まで
国民体育・スポーツ大会で競技別総合成績が前回大会の順位を上回るもしくは8位以内の順位を維持している競技団体数	各大会23団体以上

※福岡県が過去10年間(令和2・3年度除)で8位以内に入賞した大会の上記指標団体数の平均は 22.8 団体

II スポーツフェスタ・ふくおか「福岡県民スポーツ大会」の充実

<課題>

障がいの有無に関わらず、ともにスポーツを楽しむことができる環境整備が求められている。こどもたちの誰もが気軽にスポーツに参加し、スポーツを楽しむことができる機会や場を十分に確保していくことが必要である。

<主な取組>

●「福岡県民スポーツ大会」の充実の検討

競技団体をはじめとする関係団体と協議のうえ、県民により求められる大会となるよう、県民スポーツ大会の在り方を検討し、より充実した大会とします。

特に、小・中学生が参加できるジュニア・ユース部門の競技種目（誰もが参加できる交流と親善・親睦を目的とする勝利至上主義でない特別ルールを設けた大会やレクリエーション等を含む）を新設することなどについて検討します。

<成果目標>

広い世代の県民が参加できる大会のスキームとし、大会への参加者を増やします。

指標	年度	
	令和5年度	令和11年度
夏季大会の参加人数	1,170	1,345
秋季大会の参加人数	6,601	7,591
冬季大会の参加人数	663	720
合計	8,434	9,656

※令和5年度の15%増



福岡県民スポーツ大会(夏季大会)



福岡県民スポーツ大会(秋季大会)



福岡県民スポーツ大会(冬季大会)

III 部活動改革への支援

<課題>

- 社会・経済の変化等により、教育等に関わる課題が複雑化・多様化し、学校や教師だけでは解決することができない課題が増えている。とりわけ、少子化が進展する中、運動部活動においては、従前と同様の運営体制では維持は難しくなってきており、学校や地域によっては存続の危機にある。
- 今後、学校部活動や地域クラブ活動の運営にあたっては、指導者の量と質をどのように確保していくかといったことや、クラブ等への参加費用に関することが課題となることから、学校だけでなく地域の関係者が一体となった部活動改革に向けた検討が重要である。

<主な取組>

●イノベーションカレッジの開催

地域スポーツの中核を担う都市体育・スポーツ協会をはじめ、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団等を対象に、こどもたちのより良いスポーツ環境の構築に向けた研修会を実施します。

●アプリの開発及び活用の促進

各市町村の地域クラブ等の運営団体が部活動推進に係る事務的な業務を効率的・効果的に行うことができるようにするためのアプリを開発し、その活用を促進します。

●シミュレーターの提供

各市町村の中学校数や生徒数、部活動数などの情報を基に、地域クラブ活動に移行した際の収支を算出できる「シミュレーター」を提供します。

●福岡県スポーツ少年団との協働

- ・福岡県スポーツ少年団のこれまでのクラブ運営のノウハウを活かし、中学生やその保護者のニーズに柔軟に対応できる体制を整えます。
- ・スポーツ少年団の指導者は、JSPO 公認スポーツ指導者資格を保有しているため、中学校の部活動の地域移行等に向けて、スポーツ少年団の指導者が主体的に関与できる仕組みを構築します。



福岡県スポーツ少年団

<成果目標>

休日の運動部活動の地域移行等、部活動改革を全市町村が行えるようにします。

指標	年度	
	令和5年度	令和11年度
休日の運動部活動の地域移行等、部活動改革に取り組んだ市町村数	29	60

IV スポーツ・インテグリティを熟知した指導者の養成事業の推進

<課題>

安全・安心なスポーツ環境を実現するためには、スポーツに携わるすべての人が「いかなる理由でも、指導者・コーチによる不適切な行為(例:暴力、暴言、ハラスメント)はあってはならない」という考えを持つことが重要である。

公認スポーツ指導者に対して、反倫理的行為の排除と常に自らも学び続けることを求めており、個々の指導者の資質能力やニーズに応じたきめ細かな研修の機会を提供することが重要である。

<主な取組>

●公認スポーツ指導者資格取得・更新に係る研修会の実施

スポーツの価値やスポーツの未来への責任を自覚し、プレーヤーズセンタードの考え方のもとに暴力やハラスメントなどあらゆる反倫理的行為を排除し、常に自らも学び続けながらプレーヤーの成長を支援することを通して、豊かなスポーツ文化の創造やスポーツの社会的価値を高めることに貢献できる指導者を養成します。

●新規公認指導者の資格取得のための講習会の拡大

スポーツ医・科学やスポーツ心理等に基づく適切な指導が行われるための知識を習得する機会を充実させます。

<成果目標>

クリーンでフェアなスポーツ・インテグリティに関する研修に加え、最新のスポーツ医・科学や指導方法に関する研修を実施し、公認資格の取得を推進するとともに、公認スポーツ指導者の数を増やします。

指標	年度	
	令和6年度	令和11年度
公認スポーツ指導者登録数	7,053	7,405

※令和6年度の 5%増



福岡県スポーツ指導者養成研修会

V ガバナンスの強化

<課題>

スポーツの価値を守り、高めていくために、スポーツ団体が適正なガバナンスを確保することは必要不可欠である。スポーツ庁は平成30年12月に策定した「スポーツ・インテグリティの確保に向けたアクションプラン」において、スポーツ団体が適切な組織運営を行うための原則・規範としてスポーツ団体ガバナンスコードを策定した。競技団体に対して、このガバナンスコードを周知及び競技団体による遵守状況の公表を促す必要がある。

<主な取組>

●スポーツ団体ガバナンスコード(一般スポーツ団体向け)に係る自己説明・公表

加盟団体・準加盟団体に対し、スポーツ団体ガバナンスコード(一般スポーツ団体向け)に係る自己説明・公表するよう依頼します。

【現状:自己説明・公表】R5:39/90団体(約43%)

●マニュアルの見直し及び研修会の実施

競技団体会計処理適正化のためのマニュアル等の見直し及び研修会を実施します。

●会計処理に関する実地検査(会計指導)

会計処理に関する実地検査(会計指導)を国民スポーツ大会の正式競技の全ての競技団体に実施します。

<成果目標>

スポーツ庁が策定したガバナンスコード(一般スポーツ団体向け)の遵守状況について自己説明及び公表を行う加盟団体を100%にします。

スポーツ団体ガバナンスコード <一般スポーツ団体向け>		【別添】
スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート		
【団体名：]		
【記載日：]		
【対応状況に係る自己評価】		
A: 対応している		
B: 一部対応している		
C: 対応できていない		
項目		対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行なうべきである。		
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。		
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)		
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。		
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)		
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。		
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)		
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。		
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)		

令和元年8月27日

令和5年11月30日 改定



スポーツ庁策定のスポーツ団体ガバナンスコード及びセルフチェックシート

VI (公財)福岡県スポーツ協会の組織基盤の充実・強化

<課題>

多岐にわたる事業・業務を効果的に遂行し、安定的かつ持続的な組織運営を実現する必要がある。

<主な取組>

●贊助会への入会を依頼

企業・個人に対して、本協会の活動内容を周知し、新規の贊助会への入会を依頼します。

●人材の育成

業務に必要な知識やスキルについて OJT 等を活用しながら、効果的な人材育成に努めます。

<成果目標>

●本協会とともに、スポーツによる社会課題の解決に取り組む贊助会員を増やします。

指標	年度	
	令和5年度	令和11年度
贊助会員数(個人・団体)	293	325
金額(円)	8,380,000	10,000,000

※令和5年度の約20%増

●本協会の各種事業の目標を達成することができるよう、本協会の全職員が業務を効率的・効果的に遂行できるようにします。



贊助会員の章

VII その他

■タレント発掘事業の推進

<主な取組>

●福岡県タレント発掘事業により得られた知見とノウハウの提供

福岡県タレント発掘事業により得られた知見とノウハウを必要とする競技団体等に対し、各種プログラム(セレクト、能力開発・育成、パスウェイ)を提供します。

■DX の推進

<主な取組>

●DX 導入の支援

アスリートやチームが競技力の向上を目的として取り組む、DX を活用した新たな技術や手法の導入を支援します。

●スポーツ医・科学サポートシステム構築事業活用の促進

競技者のトレーニングやコーチング及び健康・体力づくりを目的としたスポーツ活動等の現場において、スポーツ医・科学に関する最新の研究成果を適切に反映させることができるように、スポーツ医・科学サポート体制の充実・拡大を図り、競技力向上と豊かなスポーツライフの形成を支援します。

●情報配信

効果的なトレーニング方法等の情報を県のスポーツ関係団体と連携して配信します。

●SNS の効果的な活用

国民スポーツ大会や県民スポーツ大会、アスリートやスポーツ少年団のこどもたちの活躍等をインスタグラム等の SNS を活用して、効果的に配信します。

■年齢・性別・障がいの有無に関わらず、多くの県民が参画できるスポーツイベントの実施

<主な取組>

●地域スポーツ振興助成事業の助成対象事業の拡大

市郡町村体育・スポーツ協会が実施する各種スポーツ活動について、地域の幼児から高齢者(障がいがある方を含む)まで対象を拡大し、支援します。

●総合型地域スポーツクラブの設立・育成推進事業の推進

未育成市町村や設立の意向がある団体について、現地調査及び指導・助言を行います。

また、全国登録・認証制度に係る登録を促進します。

■国際交流の推進

<主な取組>

●JSPO(スポーツ少年団含む)と連携したドイツ、中国等との国際交流事業を促進します。

■SDGs の達成に向けた事業の促進

<主な取組>

- 加盟団体に対し、SDGs の達成に貢献するスポーツ関連事業を促進します。



■県及び県教育委員会、スポーツ関係団体と連携したスポーツ振興事業の推進

<主な取組>

- スポーツフェスタ・ふくおか「県民スポーツ大会」

業務連携のために定期的に会議を実施し、連携することで、効率的・効果的に業務を遂行します。

- 部活動改革の支援

各種研修会等を開催し、国や県の情報や他の都道府県等の事例など、最新の情報を提供するなどして、市町村の部活動改革を支援します。

- 国民スポーツ大会等サポート事業

- ・対戦チームの映像を分析し、本県チームに提供することで、対策・戦略立案をサポートします。
- ・大会期間中、コンディション、試合内容及び結果、選手団コメントなどの現地で取材した情報をまとめて、ニュースレターとして、情報の配信を行います。
- ・医・科学委員会の医・科学スタッフを現地に派遣して、選手等が大会において最高のパフォーマンスを発揮できるようにコンディション作りやけがの予防・措置等を支援します。

- 表彰事業

本県のスポーツ普及・推進に寄与するために、表彰制度・表彰式のあり方について検討します。

- 指導者養成事業等の事業

県のスポーツ関係団体が所管している指導者養成研修会を統合開催及び連携等を行い、実施します。

第4章 施策体系

本計画の理念「スポーツの力で活力ある福岡をつくる」を踏まえ、第3章に示した重点項目を中心に、本協会が取り組む施策体系を次のとおりとしまして、各種事業を推進することとします。

I 「地域スポーツ」の推進

- ①都市体育・スポーツ団体の組織強化への支援
- ②地域における各種スポーツ活動への支援
- ③スポーツフェスタ・ふくおか「福岡県民スポーツ大会」の開催
- ④総合型地域スポーツクラブの設立・育成

II 「競技スポーツ」の推進

- ①競技団体の組織・運営体制の強化への支援
- ②一貫指導体制整備(DX の推進 含)のための支援
- ③国民スポーツ大会に対する強化対策事業の実施

III 「ジュニア・ユーススポーツ」の推進

- ①スポーツ少年団及び部活動改革に係る地域クラブの活動充実へ向けた支援
- ②ジュニアスポーツ選手育成のため「福岡県タレント発掘事業」の実施
- ③学校体育団体や地域団体等との連携の推進

IV 指導者育成・養成

- ①公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者養成事業の実施
- ②「スポーツ・インテグリティ」の啓発や推進事業の実施
- ③スポーツ指導者協議会の組織強化の支援や指導者研修会等の実施

V スポーツ医・科学委員会事業

- ①スポーツ医・科学委員会による実践的調査研究
- ②国民スポーツ大会等でのスポーツ医・科学サポートの実施

VI 情報提供・広報事業

- ①電子版「スポーツ福岡」の発刊
- ②ホームページ及びインスタグラム、メール配信等による最新情報提供事業の推進

VII 財政基盤の整備

多様な財源確保の推進

VIII 表彰事業

スポーツの普及振興並びに競技力向上に功績顕著な団体・個人の表彰

IX その他、関連事業の推進に関するこ

- 1 県及び県教育委員会、スポーツ関係団体と連携したスポーツ振興事業の推進
- 2 公益財団法人日本スポーツ協会の委託事業の推進
- 3 海外とのスポーツ交流事業の実施
- 4 SDGs の達成に向けた事業の促進

第5章 資料編

資料1 本県の国民スポーツ大会で競技別総合成績が前回大会の順位を上回るもしくは8位以内の順位を維持している競技団体数の推移

年度	令和元年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
回数	74	77	特別	78
開催地	茨城県	栃木県	鹿児島県	佐賀県
国民体育・スポーツ大会で競技別総合成績が前年度の順位を上回るもしくは8位以内を維持している競技団体数	—	23 ※令和元年比	22	14
※参考(天皇杯福岡県順位)	11	8	7	13

※令和2・3年度は、コロナの影響により大会中止

資料2 スポーツフェスタ・ふくおか「福岡県民スポーツ大会」参加者の推移

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
夏季大会の参加人数	1,348	1,391	1,339	コロナ禍により中止等	977	1,170	
秋季大会の参加人数	7,120	7,307	7,571		5,986	6,601	
	公開競技	3,133	3,132		4,011	3,619	
冬季競技(市町村対抗駅伝)の参加人数	540	540	540		540	663	
合計	12,141	12,370	12,652		11,514	12,053	

資料3 本県の部活動改革の現状(令和6年8月現在)

1 協議会の設置状況について

設置済み	今年度設置予定	未定
34(59%)	10(17%)	14(24%)

2 運営団体の確保状況

確保済み	調整中	選定中	検討していない
6(10%)	6(10%)	25(43%)	21(37%)

3 実施主体の確保状況

確保済み	調整中	選定中	検討していない
7(12%)	3(5%)	20(35%)	28(48%)

4 教員の兼職兼業(スポーツ・文化芸術活動の指導への従事)

許可する	検討中	許可しない
24(41%)	33(57%)	1(2%)

5 地域移行等に係る総括コーディネーターの配置状況

配置済み	配置予定	未定
4(7%)	6(10%)	48(83%)

資料4 本県の公認スポーツ指導者登録数(R6.10月現在)

領域	資格名	人数
スポーツ指導者基礎資格	スポーツコーチングリーダー	976名
競技別指導者資格	スタートコーチ(教員免許状保持者)	18名
	スタートコーチ(競技別資格)	466名
	コーチ1	2,872名
	コーチ2	156名
	コーチ3	702名
	コーチ4	190名
	教師	75名
	上級教師	20名
メディカル・コンディショニング資格	スポーツドクター	210名
	スポーツデンティスト	24名
	アスレティックトレーナー	201名
	スポーツ栄養士	17名
フィットネス資格	スタートコーチ(ジュニア・ユース)	434名
	フィットネストレーナー	1名
	スポーツプログラマー	54名
	ジュニアスポーツ指導員	172名
マネジメント資格	アシスタントマネジャー	92名
	クラブマネジャー	4名
合計		6,684名

※1人が複数の資格に認定されている場合は、各資格欄にそれぞれ1名分を計上

※出所:(公財)日本スポーツ協会

資料5 賛助会員状況

《令和5年度 予算》

会費:1口1万円 個人:1口2千円

予算額	賛助会員			調整額	予算額
	会員数	口数	金額		
企業	121	507	5,070,000		
地域団体	41	99	990,000		
競技団体	97	196	1,960,000		
小計	259	802	8,020,000		
個人会員	36	180	360,000		
合計	295	982	8,380,000	20,000	8,400,000

《令和5年度 決算》

決算額	賛助会員			調整額	決算額
	会員数	納入口数	納入金額		
企業	123	468	4,680,000		
地域団体	41	97	970,000		
競技団体	96	185	1,850,000		
小計	260	750	7,500,000		
個人会員	33	132	264,000	※振込手数料	
合計	293	882	7,764,000	0	7,764,000

《令和6年度 予算》

予算額	賛助会員			調整額	予算額
	会員数	口数	金額		
企業	122	525	5,250,000		
地域団体	41	95	950,000		
競技団体	95	188	1,880,000		
小計	258	808	8,080,000		
個人会員	32	164	328,000		
合計	290	972	8,408,000	2,000	8,410,000

※個人会員について…1口2千円で計上しております。

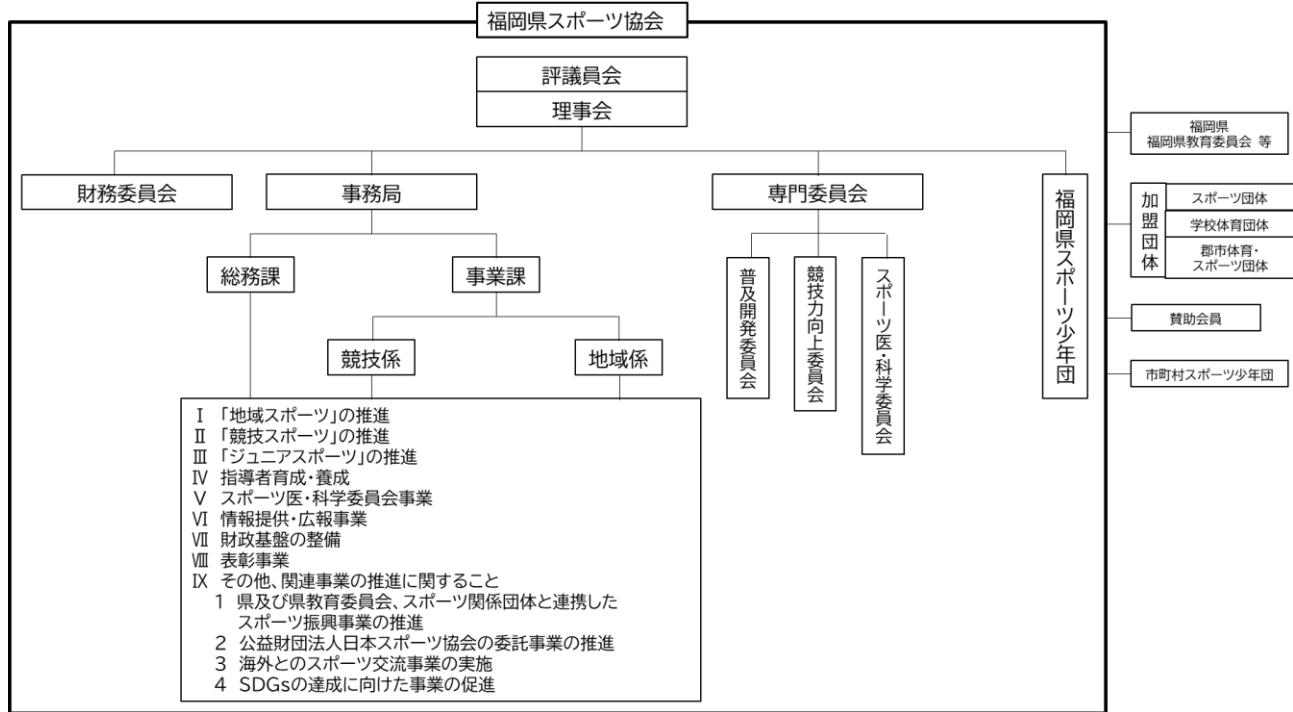
資料6 加盟スポーツ団体・学校体育団体

No.	団体名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX他	会長名	担当者名
1	福岡県スケート連盟	834-0031	八女市本町323 調正道様気付	090-1517-9171		石見 嘉友	調 正道
2	福岡県アイスホッケー連盟	810-0004	福岡市中央区渡辺通2-3-19-609 フォアキャスト内	092-791-5452	092-791-5453	安谷 啓二	長澤 誠治
3	福岡県スキー連盟	812-0039	福岡市博多区冷泉町1-1 SHD博多ビル 株SHD内	092-262-1550	092-262-1550	青柳 泰治	小川 穎隆
4	(一社)福岡県水泳連盟	812-0852	福岡市博多区東平尾公園2-1-3 福岡県立総合プール内	092-623-5367	092-623-5382	山住 哲生	澄川 真寿美
5	福岡県ボート協会	807-0832	北九州市八幡西区東筑1-1-1 東筑高校内 明石典宏様気付	093-691-0050	093-691-9531	渋谷 吉彦	明石 典宏
6	福岡県セーリング連盟	819-0001	福岡市西区小戸3-58-1 福岡市ヨットハーバー内	092-882-2151	092-881-2344	岡部 幸司	宮崎 太一
7	福岡県カヌー協会	830-0112	久留米市三潴町玉満2949-1 三潴生涯学習センター内	0942-64-3020	0942-64-4687	相良 直文	田中 太嘉子
8	(一財)福岡陸上競技協会	810-0053	福岡市中央区鳥飼3丁目3番12号	092-724-6454	092-724-6454	藤井 一郎	御堂 輝昭
9	(公社)福岡県サッカー協会	813-0018	福岡市東区香椎浜ふ頭1-2-16 福岡フットボールセンター内	092-674-2900	092-674-2911	井上 辰馬	山口 廣司
10	福岡県テニス協会	810-0022	福岡市中央区薬院2-14-26 東洋薬院ビル5F	092-722-1605	092-722-1607	上和田 茂	中野 生也
11	福岡県ホッケー協会	752-0972	下関市長府古江小路町2-13	070-3521-1990	083-292-2725	江藤 徹郎	末松 大樹
12	福岡県ボクシング連盟	812-0037	福岡市博多区御供所町1-18-8F 株式会社エフタイムズ 廣田明彦様気付	080-3972-7320		松隈 圭造	廣田 明彦
13	(一財)福岡県バレーボール協会	811-1302	福岡市南区井尻1-38-12 コーポクレシア105	092-582-3585		宮内 秀樹	西 祐司
14	福岡県体操協会	806-0030	北九州市八幡西区山寺町4-1 北九州市立熊西中学校 奥畠博幸様気付	093-641-1797		松枝 政己	奥畠 博幸
15	(一社)福岡県バスケットボール協会	815-0037	福岡市南区玉川町1-22 アンシンビル3F	092-409-8812	092-409-8722	梅野 哲雄	中原 紗代
16	福岡県レスリング協会	825-0002	田川市大字伊田2362-3 東鷹高校内 杉本京介様気付	0947-44-3015	0947-46-0137	谷口 茂敏	杉本 京介
17	福岡県ウエイトリフティング協会	806-0015	北九州市八幡西区元城町1-1 八幡中央高校内 信原正弥様気付	093-681-2335	093-662-7556	守 昌宏	信原 正弥
18	福岡県ハンドボール協会	815-0041	福岡市南区野間2-13-1 筑紫丘高校内 渕上光司様気付	092-541-4061	092-542-1470	平畠 雅博	渕上 光司
19	福岡県自転車競技連盟	830-0052	久留米市上津町2192 祐誠高校内 月成憲一様気付	0942-22-1238	0942-22-1239	原口 劍生	月成 憲一
20	福岡県ソフトテニス連盟	814-0015	福岡市早良区室見2-16-21-302	092-215-0782	092-215-0783	加地 邦雄	松元 誠二
21	(一社)福岡県卓球協会	806-0048	北九州市八幡西区樋口町5-10 オフィスビルSATO202	093-616-7653	093-616-7654	井上 順吾	御座岡 充子
22	(一社)福岡県軟式野球連盟	830-0003	久留米市東櫛原町173 久留米市野球場内	0942-38-8333	0942-27-6332	石原 廣士	古賀 正治
23	福岡県相撲連盟	811-2317	糟屋郡粕屋町長者原東5-5-1 福岡魁誠高校内 渡邊祐二様気付	092-938-2021	092-938-0127	樋口 明	渡邊 祐二
24	福岡県馬術連盟	811-3121	古賀市庭内564 福岡県馬術競技場内	092-942-3814	092-944-3019	藏内 勇夫	重松 典子
25	福岡県フェンシング協会	813-0016	福岡市東区香椎浜4-2-2-508 金丸様方	090-7461-9436		吉松 源昭	金丸 文行
26	福岡県柔道協会	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092-714-1558	092-714-1559	小茂田 敦	渡邊 裕二
27	(一社)福岡県ソフトボール協会	812-0871	福岡市博多区東雲町4-2-1	092-584-6305	092-584-6305	鬼木 誠	吉田 ケイ子
28	福岡県バドミントン協会	814-0111	福岡市城南区茶山5-21-7 佐竹養一様方	090-7392-0071		矢治 恵太郎	佐竹 養一
29	福岡県弓道連盟	804-0081	北九州市戸畠区千防2-3-2-103 阿久井基様方	090-8624-2370	093-871-3596	永吉 加代子	阿久井 基
30	福岡県ライフル射撃協会	820-0001	飯塚市鰯田2340-1 碓部俊雄様方	0948-23-1521	0948-23-1215	長 裕海	碓部 俊雄
31	(公社)福岡県剣道連盟	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092-712-1890	092-712-1891	青柳 俊彦	山口 千草
32	(一社)福岡県ラグビーフットボール協会	813-0018	福岡市東区香椎浜ふ頭1-2-2 JAPAN BASE	092-692-6226	092-692-6227	荒木 英二	石川 混憲
33	福岡県山岳・スポーツクライミング連盟	810-0041	福岡市中央区大名2-2-46 ラリーグラス内	0948-72-3765	0948-72-3765	寺崎 良夫	山上 司
34	福岡県アーチェリー協会	822-0033	直方市上新入2243-190 渡邊真祐様気付	080-5271-7584		加地 邦雄	渡邊 真祐
35	(一社)福岡県空手道連盟	811-3425	宗像市日の里5-4-1 向井慎矢様方	080-3123-3564	0940-72-4513	藤本 顕憲	向井 慎矢
36	福岡県柔道連盟	818-0066	筑紫野市永岡537-5 水上清則様方	070-8472-2013	092-925-3451	青木 泰憲	水上 清則
37	福岡県クレー射撃協会	818-0117	太宰府市宰府2-7-24 (株)かさの家内	092-928-0332	092-928-0332	不老 安正	石井 啓志
38	福岡県なぎなた連盟	818-0067	筑紫野市俗明院133-3-907 矢野陽子様方	092-928-7342	092-928-7342	佐田 正二郎	矢野 陽子
39	福岡県ボウリング連盟	812-0017	福岡市博多区美野島2-5-17 吉弘ビル302号	092-433-6165	092-433-6166	山崎 拓	山西 弘師
40	福岡県ゴルフ協会	820-1112	飯塚市鹿毛馬412-6 北九州カントリー倶楽部内	0948-92-6557	0948-92-2018	手嶋 啓	御堂 淳一郎
41	福岡県綱引連盟	811-2112	糟屋郡須恵町大字植木340 今泉守正様方	092-935-1463	092-935-1463	井上 貴博	今泉 守正
42	(一社)福岡県トライアスロン連合	818-0052	筑紫野市武藏4-1-53 内藤義之様方	090-7155-9825		内藤 義之	野口 隆平
43	NPO法人福岡県武術太極拳連盟	810-0004	福岡市中央区渡辺通5-25-15-909	092-402-0032	092-402-0032	麻生 渡	石松 敦子
44	福岡県ダンススポーツ連盟	811-2417	糟屋郡篠栗町中央5-8-15 上原勝徳様方	092-947-0177	092-947-0177	塚本 徹	上原 勝徳
45	福岡県バウンドテニス協会	816-0864	春日市須玖北7-120-601	090-7473-5096	092-573-2628	稻員 大三郎	清田 安彦
46	福岡県中学校体育連盟	814-0006	福岡市早良区百道3-10-1 福岡市教育センター内	092-406-8791	092-406-8793	野口 修司	石井 洋安
47	福岡県高等学校体育連盟	812-0852	福岡市博多区東平尾公園2-1-4 県立スポーツ科学情報センター内	092-621-9394	092-621-9431	山田 裕二	大渕 勝隆
1	福岡県少林寺拳法連盟	811-3103	古賀市中央4-9-19 長崎慶人様方	090-3414-2601	092-942-2814	川原 正孝	長崎 廣人
2	福岡県チアリーディング協会	830-0403	三潴郡大木町大角1365-8 田中美穂様方	090-3601-3212			田中 美穂
3	福岡県エアロビック連盟	808-0105	北九州市若松区鴨生田2-6-19	093-791-8186	093-791-8186	森 浩二	中元 美由紀

資料7 加盟都市体育・スポーツ団体

No.	団体名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX他	会長名	担当者名
1	(公財)北九州市スポーツ協会	805-0011	北九州市八幡東区八王寺町4-1 北九州市立総合体育馆内	093-652-5007	093-652-4005	高田 寿一郎	園田 美恵子
2	(公財)福岡市スポーツ協会	819-0005	福岡市西区内浜1-5-1	092-407-8380	092-407-8185	藤井 一郎	中村 秀彦
3	大牟田市体育協会	836-0861	大牟田市宝坂町2-86 大牟田市民体育馆内	0944-57-4002	0944-57-4002	白石 政嗣	藤吉 真平
4	(公財)久留米市スポーツ協会	830-0042	久留米市莊島町11-1 莊島体育馆内	0942-33-5453	0942-38-2259	橋本 政孝	尾形 圭一
5	(一社)直方市体育協会	822-0016	直方市直方674-25 直方市体育馆内	0949-28-7149	0949-28-7149	香原 勝司	安部 武志
6	(一社)飯塚市スポーツ協会	820-0001	飯塚市鶴田1560-5 飯塚市総合体育馆内	0948-23-4500	0948-23-4501	福田 良人	安増 純希
7	NPO法人田川市スポーツ協会	825-0002	田川市大字伊田2550-1 田川市総合体育馆内	0947-44-7370	0947-44-7378	木村 明彦	田川 信行
8	柳川市体育協会	832-0045	柳川市本町53-1 柳川市民体育馆内	0944-74-1221	0944-74-1221	高山 和夫	三小田 美佐子
9	八女市体育協会	834-0023	八女市馬場434 八女市総合体育馆内	0943-24-1230	0943-24-0029	牧口 健次郎	平井 嘉則
10	筑後市スポーツ協会	833-8601	筑後市大字山ノ井898 筑後市社会教育課内	0942-65-7072	0942-53-4216	藏内 勇夫	實本 昌輝
11	大川市スポーツ協会	831-8601	大川市大字酒見256-1 大川市生涯学習課スポーツ係	0944-85-5619	0944-86-8479	福永 寛	石山 陽子
12	行橋市体育協会	824-8601	行橋市中央1-1-1 行橋市教育委員会スポーツ振興課内	0930-25-8222	0930-25-8222	黒川 鉄臣	田頭 多美江
13	豊前市スポーツ協会	828-8501	豊前市大字吉木955 豊前市教委生涯学習課内	0979-82-8059	0979-82-5240	高野 正道	上野 純子
14	(一社)中間市スポーツ協会	809-0014	中間市蓮花寺3-1-5 中間市体育文化センター内	093-246-2801	093-246-2800	渡邊 英雄	馬場 明美
15	(一社)小郡市スポーツ協会	838-0142	小郡市大板井279-1 小郡市体育馆内	0942-80-5970	0942-80-5967	佐藤 吉生	川邊 由美
16	(一社)筑紫野市体育協会	818-0065	筑紫野市大字諸田169 勤労青少年ホーム内	092-925-4801	092-922-7593	藤木 繁尅	菊武 由美
17	(一社)春日市スポーツ協会	816-0831	春日市大谷6-28 春日市総合スポーツセンター2階	092-574-9131	092-574-9138	福原 秀伸	池永 希
18	(公財)大野城市スポーツ協会	816-0902	大野城市乙金618-12 大野城市総合体育馆内	092-503-9500	092-503-5546	井上 順吾	村野 仁美
19	(一社)宗像市スポーツ協会	811-3406	宗像市大字稻元5-2-1 宗像市民体育馆内	0940-32-1230	0940-32-1231	吉武 邦彦	栗山 明子
20	(一社)太宰府市スポーツ協会	818-0104	太宰府市大字通古賀197-3 太宰府市スポーツ振興事務所2階	092-985-2065	092-985-2066	伊東 芳雄	野添 里枝
21	NPO法人古賀市スポーツ協会	811-3103	古賀市中央2-13-1 古賀市民体育馆内	092-944-1825	092-944-1825	木下 忠	清水 郁雄
22	福津市体育協会	811-3224	福津市手光2222 福津市中央公民館内	0940-42-0770	0940-42-0770	中生 学	田邊 広志
23	うきは市スポーツ協会	839-1321	うきは市吉井町983-120 うきは市吉井体育馆内	0943-75-3030	0943-76-4724	樋口 勝範	金子 陽子
24	宮若市体育協会	823-0011	宮若市宮田251-4 宮田B&G海洋センター内	0949-34-7650	0949-34-7650	朝吹 保志	稻沢 泰剛
25	嘉麻市スポーツ協会	820-0306	嘉麻市上西郷1482-1 嘉麻市嘉穂総合体育馆内	0948-57-4850	0948-57-4966	中村 忠紀	羽井 さとみ
26	朝倉市体育協会	838-0068	朝倉市甘木198-1 ピーポート甘木3F 市教委 文化・生涯学習課内	0946-22-2348	0946-22-2811	矢野 正博	大内田 尚久
27	みやま市スポーツ協会	835-0192	みやま市山川町立山1278 みやま市教育委員会 社会教育課内	0944-32-9182	0944-32-9192	塙本 勤	藤本 秀治
28	糸島市スポーツ協会	819-1312	糸島市志摩町30	092-332-8213	092-332-8213	庄嶋 廣晴	小川 由美
29	(一社)那珂川市体育協会	811-1255	那珂川市恵子4-1-1 那珂川市市民体育馆内	092-953-2112	092-953-6920	久保田 利幸	杠 しづか
30	糟屋郡スポーツ協会	811-2301	糟屋郡粕屋町大字上大隈55-1 糟屋郡自治会館3階	092-938-0895	092-938-0896	世利 良末	金永 節子
31	遠賀郡体育協会	811-4302	遠賀郡遠賀町広渡23-6 遠賀体育馆内	093-701-5007	093-701-5007	樋口 一巳	大貝 裕子・横田 清美
32	鞍手郡体育協会	807-1311	鞍手郡鞍手町大字小牧2105 鞍手町中央公民館内	0949-42-7200	0949-42-0149	石橋 健次	前田 薫人
33	嘉穂郡体育協会	820-0609	嘉穂郡桂川町吉隈429-26 桂川町総合体育馆内	0948-65-5145	0948-65-5578	弓山 真二	原中 小百合
34	朝倉郡体育協会	838-0802	朝倉郡筑前町久光951-1 めくばーる学習館内	0946-24-8762	0946-23-1034	藤本 英明	前田 隼輝
35	三井郡体育協会	830-1298	三井郡大刀洗町大字富多819 大刀洗町教育委員会内	0942-77-2670	0942-77-2760	白石 和寿	永野 由季
36	三潴郡スポーツ協会	830-0416	三潴郡大木町大字八町牟田617-1 大木町総合体育馆内	0944-32-1288	0944-32-1288	山北 清四郎	古賀 利一
37	八女郡スポーツ協会	834-0115	八女郡広川町大字新代1804-1 広川町教育委員会内	0943-32-0093	0943-32-4287	田島 茂樹	牧原 冬真
38	田川郡社会体育振興協会	824-0512	田川郡大任町大行事3067 大任町教育課・社会教育係	0947-63-3110	0947-63-4356	森下 博輝	矢吹 伸二
39	京都郡スポーツ協会	824-0231	京都郡みやこ町犀川本庄641-1 犀川体育馆内	0930-55-0667	0930-55-0557	角田 良一	黒瀬田 登志江 稲方 劳恩
40	築上郡スポーツ協会	871-0811	築上郡吉富町広津413-1 フォーユー会館内	0979-22-1944	0979-24-5406	川邊 博正	奥邸 聖

資料8 組織図



資料9 中期計画検討委員会(※敬称略、50音順)

氏名	所属等
梅田 保人	学識経験者(福岡大学特任教授)
見城 俊昭	本協会理事(県スポーツ少年団本部長)
清家 渉	本協会常務理事(スポーツ医・科学委員会委員長)
高木 浩信	行政関係者(県スポーツ局:スポーツ企画課課長)
辻 慎一	財務委員会委員
中野 一成	行政関係者(県教育委員会:体育スポーツ健康課課長)
原田 清子	本協会常務理事(普及開発委員会委員長)
松尾 哲矢	学識経験者(立教大学教授)
守 昌宏	本協会常務理事(競技力向上委員会委員長)



【写真】左から、梅田氏・見城氏・守氏・原田氏

(ズーム参加者:松尾氏(左上)・中野氏(左下)・辻氏(中央下)・清家氏(右下)・高木氏(右上))